

写

20町下経第281号  
2020年7月7日町田市下水道事業審議会  
会長 様

町田市長 石坂 丈一



## 『町田市下水道事業経営戦略』の策定について（諮問）

町田市公共下水道事業に関しては、2020年度（令和2年度）から地方公営企業法を一部適用し、持続可能で安定的な事業運営を目指し、進めているところです。

公共下水道事業は、地方財政法上の公営企業とされ、その事業に伴う収入によってその経費を賄い、自立性をもって事業を継続していく独立採算制の原則が適用されています。

当市の今後の収支の見通しとして、使用料収入に関しては、普及率は既に98.8%、接続率は99.3%に達しており、新規利用者の大幅な増加は見込めず、また、節水機器の普及や人口減少に伴う利用者の減少が見込まれており、収入の微減が見込まれています。

その一方で、支出に関しては、施設の老朽化の進行が危惧されるとともに、近年の異常気象に伴うゲリラ豪雨などによる甚大な被害等、大幅な増加が見込まれる中、収支を鑑みた投資方針を定めていかなければなりません。

この情勢を受けて、安定的な下水道運営に向けた財源確保や事業費の抑制の為、事業費の精査、平準化等を考慮しなければならない時期が到来しております。

以上のことから、今後の下水道事業にかかる健全経営の持続に向けて、『町田市下水道事業経営戦略』の策定に関して、貴審議会の意見を伺いたい。

## &lt; 諮問事項 &gt;

- 『町田市下水道事業経営戦略』の策定について